

# 『那珂川学』 ～体験型探究学習～ 栃木県立馬頭高等学校

## ◆◆◆那珂川学とは・・・

- ◆馬頭高校は那珂川町に立地する「まちの」県立高校です。創立当初から町と密接につながり教育活動を展開してきました。「那珂川学」はすでに継続されてきたつながりをより明確な「学び」として具現化するため、平成28年に始まりました。
- ◆「那珂川学」は、主に「総合的な探究の時間」を活用して地域資源を様々な角度から多面的に学ぶことを通して、生徒の問題解決能力育成を図り、進路実現に資することをねらいとして、実施しています。
- ◆講師は那珂川町の皆さん。町役場などの町営施設、事業所、小・中学校ならびに町民の方々のご支援により多様な学習プログラムを展開しています。

## ◇◇◇那珂川学の実施項目とアプローチ

STAGE	実施項目	具体的アプローチ	対象学年
1	自分の将来を見つめる	各種見学と活動	1年
2	那珂川町を知り、課題を探る	データ収集と課題抽出	1・2年
3	課題解決に向けた取り組み	グループワーク	2年

### STAGE 1

自分の将来を見つめるために町の暮らし・産業を知る  
【原則として、1学年において実施】

#### 企業訪問

- ◆目的…那珂川町の企業・事業所に出向き、地域社会の中で企業や従業員がどのように貢献しているかを知り、自分のキャリア形成に役立てる。
- ◆訪問企業・事業所
  - 製造業 : ケイミュージンポレックス栃木工場(株)・関東ユウキ食品(株)
  - 医療・福祉 : 高野病院・特別養護老人ホーム和見の里山
  - 宿泊施設 : ホテル美玉の湯、飯塚亭
  - 団体機関 : 那珂川町森林組合、JAなす南 等

#### 施設見学

- ◆目的…那珂川町にどのような施設や産業があるかを知り、町が発展・活性化していくためのヒントを探る。
- ◆観光地・産業の見学
  - 太陽光発電所・堆肥加工場
  - しし罫猟見学/しし肉加工施設見学
  - いわうちわ群生地・カタクリの里整備
  - バイオマス発電所 等

## STAGE 2

### 町の課題や強みを知る

【原則として、1学年・2学年において実施】

#### 体験活動

- ◆目的…実体験を通して、那珂川町の産業や文化とそこに従事する方々の声に直接触れ、那珂川町の強みや魅力を確認するとともに、傍らに抱えている町の課題や新たな可能性をあぶり出す。

#### 歴史を知る～風土記の丘：学芸員とともに



#### 小砂焼製陶体験・茶摘/製茶・砂金採取など



#### その他の活動

- 県内唯一の刀鍛冶による刀剣打ち見学
- 町竹芸会による竹細工
- 地域防災活動
  - ・ハザードマップチェック
  - ・救命活動訓練
  - ・消防団放水体験
  - ・救命士資格取得講座受講
  - ・防災食試食体験
- 乾徳寺坐禅体験 等

## STAGE 3

### 課題解決に向けたアプローチ

【原則として、2学年において実施】

#### 課題学習

- ◆目的…STAGE 1・2から得られた情報や体験をもとに、那珂川町の課題解決に向けたアプローチを考え、グループワークによって実践・検証していく。
- ◆発表…各学年ともに、年度末に1年間の取り組みの成果をグループごとに発表する。発表会には「那珂川学」に協力してくださった関係者や町役場の方をはじめ、学校運営協議会委員の方々や保護者等にも公開して、感想や改善点など広くご意見をいただき、翌年度以降の参考とさせていただきます。

#### 課題を探り、解決策を考え、実践する 【過去の実践例】

ゆず生産組合との協働によるゆず茶作り

なかテレビとの地域のみどころ動画制作

グリーンヒルズ・サンタヒルズ・星の見える丘ぶどう園などの観光地整備参画

映える写真スポット提案・特産品POP制作・町の政策への取組み提案 等

#### 町役場との協議



#### 発表・PR活動



次年度以降の  
「那珂川学」  
に継承